



Cisco IOS-XE 17.6.1 の新機能

リリース17.6.1のIR1101で使用可能な新機能は次のとおりです。

- [ポートごとの DHCP アドレス割り当て \(1 ページ\)](#)
- [カスタム制御 LED \(2 ページ\)](#)
- [DSL SFP ファームウェアの署名と署名の検証のサポート \(2 ページ\)](#)
- [DSL SFP Annex M のサポート \(3 ページ\)](#)
- [4つの ADSL MIB オブジェクトをサポート \(3 ページ\)](#)
- [デジタル IO 拡張機能 \(4 ページ\)](#)

ポートごとの DHCP アドレス割り当て

新しい CLI は追加されていません。インターフェイス A0/0/1 のデバイスは 192.0.2.90 になります。

最小設定は次の例のようになります。

```
conf t
 ip dhcp excluded-address 192.0.2.1 192.0.2.80
 ip dhcp excluded-address 192.0.2.100 192.0.2.255
 ip dhcp use subscriber-id client-id
end

conf t
 ip dhcp pool 16
  network 192.0.2.0 255.255.255.0
  address 192.0.2.90 client-id Fa0/0/1 ascii
end
```

show output CLI は次のように表示されます。

```
Router#show ip dhcp binding
Bindings from all pools not associated with VRF:
IP address Client-ID/ Lease expiration Type State Interface
Hardware address/
User name
192.0.2.90 0046.6130.2f30.2f31 Infinite Manual Active Unknown
```



(注) `client-id` は、インターフェイスの短縮名である必要があります。FastEthernet インターフェイスには「Fa」を使用します。GigabitEthernet インターフェイスには「Gi」を使用します。

カスタム制御 LED

IR-1101 には点滅しない 3 色のカスタム LED があり、次のエグゼクティブ権限 CLI で制御できます。

```
router# set platform hardware custom-led <0-7>
```

0～7 の番号は次のとおりです。

- 0: 消灯
- 1: 青
- 2: 緑
- 3: 赤
- 4: 青/緑
- 5: 青/赤
- 6: 緑/赤
- 7: 青/緑/赤

DSL SFP ファームウェアの署名と署名の検証のサポート

オプションの IOS ファイルパスが既存のアップグレードコマンドの最後に追加されました。ファイルは SFP-VADSL2-I キーで署名する必要があります。ファイルは `bootflash:/flash:`、`usbflash0`、または `msata:` のものが使用できます。リモートファイルシステムからは使用できません。

コマンドラインインターフェイス

モジュールをアップグレードするためのコマンドラインインターフェイスは次のとおりです。

```
router# upgrade hw-module subslot 0/0 sfp 0 <IOS filepath>
```

コマンドのオプションは次のとおりです。

```
Router#upgrade hw-module subslot 0/0 sfp 0 ?
bootflash:  Firmware filename on local driver
crashinfo:  Firmware filename on local driver
```

```
flash:      Firmware filename on local driver
usbflash0: Firmware filename on local driver
```

次に、コマンドの使用例を示します。

```
Router#upgrade hw-module subslot 0/0 sfp 0 bootflash:sfp8455_rel.bin
Digital signature successfully verified in file bootflash:sfp8455_rel.bin
Upgrade SFP firmware on interface GigabitEthernet0/0/0 from 1_62_8463 to 1_62_8455
Connection will be disrupted, Continue(Y/N)?y
Start ebm upgrade!!
.....
.....
.....
.....

firmware update success!!
```

DSL SFP Annex M のサポート

サポートは、17.5.1 の Annex-J の場合と同じです。

4 つの ADSL MIB オブジェクトをサポート

IR1101 の回線速度と達成可能なレートを取得するために、MIB のサポートが追加されました。

新しい MIB を次に示します。

```
1.3.6.1.2.1.10.94.1.1.4.1.2 ADSL-LINE MIB:adslAtucChanCurrTxRate
1.3.6.1.2.1.10.94.1.1.5.1.2 ADSL-LINE MIB:adslAturChanCurrTxRate
1.3.6.1.2.1.10.94.1.1.2.1.8 ADSL-LINE MIB:adslAtucCurrAttainableRate
1.3.6.1.2.1.10.94.1.1.3.1.8 ADSL-LINE MIB:adslAturCurrAttainableRate
```

コマンドライン インターフェイス

DSL SFP が ADSL DSLAM に接続されているルータでは、次の既存の SNMP CLI を使用して、上記の OID のサポートを確認できます。

```
!configure SNMP Server
!-----
snmp-server community public RO
snmp-server manager
!
!verify MIB OIDs
!-----
snmp get-next v2c 33.33.33.102 public oid 1.3.6.1.2.1.10.94.1.1.4.1.2
!
```

次のコマンドを使用して、別の SNMP クライアント（Linux デバイスなど）から MIB 値を収集することもできます。

```
$ snmpwalk -v 2c -c public 33.33.33.102 1.3.6.1.2.1.10.94.1.1.4.1.2
```

デジタル IO 拡張機能

一部のデジタル I/O ポートを IOSd で管理し、他のデジタル IO ポートを IOx コンテナアプリで管理できるようにサポートが追加されました。更新された CLI が追加され、デジタル IO 拡張機能の YANG モデルが更新されました。

CLI の 17.5.1 バージョンは次のとおりです。

```
Router(config)# alarm contact attach-to-iox
```



(注) リリース 17.5.1 では、**alarm contact attach-to-iox**によりすべてのデジタル IO ポート (1 ~ 4) に対し IOX で制御できました。

CLI の 17.6.1 バージョンは次のとおりです。

```
Router(config)#alarm contact 1 ?
application Set the alarm application
attach-port-to-iox Enable selected Digital IO Ports access from IOX
description Set alarm description
enable Enable the alarm/digital IO port
output Set mode as output
severity Set the severity level reported
threshold Set the digital IO threshold
trigger Set the alarm trigger
```

```
Router(config)#alarm contact 1 attach-port-to-iox
```

```
Router#show alarm
Alarm contact 0:
Not enabled.
Digital I/O 1:
Attached to IOX.
Digital I/O 2:
Not enabled.
Digital I/O 3:
Not enabled.
Digital I/O 4:
Not enabled.
```

更新された CLI では、1 ~ 4 はコンテナアプリケーションの IOx に割り当てるデジタル I/O ポートの数です。



(注) リリース 17.6.1 では、各デジタル IO ポートを IOX に個別に割り当てることができます。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。